

# 株主通信

第54期 中間報告書 2015.1.1 ▶ 2015.6.30



株式会社 ルック

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第54期第2四半期(2015年1月1日から2015年6月30日まで)における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

今後も当社グループは「お客さま第一主義」の基本理念のもと、持続的な成長と安定的な収益を実現し、更なる企業価値向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

多田和洋

## 当第2四半期連結累計期間の業績の概況について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株価上昇が継続するなど、企業収益や雇用・所得環境の改善が進み、景気は緩やかな回復傾向が続きました。当アパレル・ファッション業界におきましては、訪日外国人観光客による活発な消費に加え、一部の高額品の販売が好調に推移したものの、消費者の節約志向は依然として強く、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは、引き続き既存ブランドの積極的な拡販を進めるなど、グループ全体の売上拡大策を推進してまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は234億1千1百万円(前年同期比8.4%増)、営業利益は7千5百万円(前年同期比80.9%減)、経常利益は2億9千1百万円(前年同期比45.4%減)、四半期純利益は9千6百万円(前年同期比77.2%減)となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

### ■アパレル関連事業

「日本」につきましては、市況の大幅な改善が見込みにくい中、堅調に推移している直営店ブランドの「イル ビゾンテ」やA.P.C. Japan株式会社が展開する「A.P.C.」、昨年7月からスタートいたしました「ヴェラ・ブラッドリー」の拡販を推進するなど、引き続き既存事業の強化に努めてまいりました。また、昨年4月に連結子会社となりました株式会社レッセ・パッセの売上が第2四半期全体に寄与したことにより、日本の売上高は前年同期を上回りました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は164億3千7百万円(前年同期比1.5%増)となりました。一方、百貨店の婦人服ミセスゾーンが苦戦する中でルック単体が減収となり、また、拡販にともない販売費及び一般管理費が前年同期より増加したことにより、営業損失は5千4百万円(前年同期は2億3千3百万円の営業利益)となりました。

「韓国」につきましては、株式会社アイディールックにおいて、オリジナルブランドの「レニボン」が堅調に推移したほか、フランスのインポートブランド「サンドロ」やフランスのライセンスブランド「マージュ」が大きく伸びました。

また、昨年2月に設立いたしました連結子会社の株式会社アイディージョイの売上が加わったことにより、韓国の売上は前年同期を大きく上回りました。さらに、韓国ウォンの為替レートが円安ウォン高となったことにより邦貨換算での売上高は大幅に増加いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は65億6千9百万円(前年同期比33.6%増)となりました。一方、粗利益率が前年同期より低下し、営業利益は1億8千2百万円(前年同期比15.3%減)となりました。

「その他海外」(香港・中国)につきましては、ルック(H.K.)Ltd.(香港)では、昨年の第3四半期より販売の規模を縮小したことにより減収となり、営業損益は収支均衡となりました。洛格(上海)商貿有限公司では、中国国内の消費動向が低調に推移するなか、不採算店舗を閉鎖するなどの出店政策の見直しを継続して実施したことにより減収となりましたが、株式会社アイディールック(韓国)によるオペレーション強化を図ったことなどにより、損失額が減少いたしました。これらにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億8千2百万円(前年同期比31.2%減)、営業損失は6千3百万円(前年同期は8千4百万円の営業損失)となりました。

これらの結果、アパレル関連事業計の当第2四半期連結累計期間の売上高は231億8千9百万円(前年同期比8.5%増)、営業利益は6千5百万円(前年同期比82.2%減)となりました。

### ■生産及びOEM事業

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、当社向けアパレル製品の生産高が前年同期を下回ったことなどにより売上高は減少いたしました。また、引き続き生産管理体制の効率化に取り組んだことにより製造費用が減少し損失額が減少いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17億2千8百万円(前年同期比5.7%減)、営業損失は1千2百万円(前年同期は3千9百万円の営業損失)となりました。

### ■物流事業

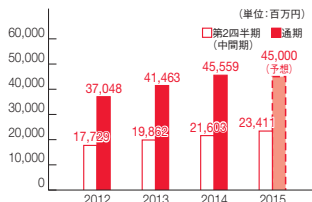
「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、当社グループの取扱商品の減少に加え、システム導入に伴う経費の増加などにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は6億3千7百万円(前年同期比2.5%減)、営業損失は7百万円(前年同期は2千8百万円の営業利益)となりました。

## 通期の見通しについて

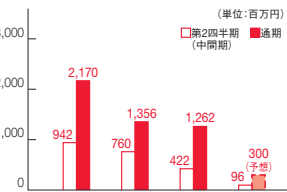
平成27年12月期通期の連結業績につきましては、国内での節約志向の要因による売上高、売上総利益の減少や、連結子会社での新規出店の加速による販管費の増加などにより売上高は450億円、営業利益は3億円、経常利益は5億円、当期純利益は3億円を予想しております。また、通期の個別業績につきましては、売上高255億円、経常利益3億円、当期純利益3億円を予想しております。

なお、平成24年度に策定いたしました中期経営計画につきましては、国内市場での厳しい消費環境、「トリー パーチ」の独占販売契約の終了などを鑑みると現段階での中期経営計画の数値目標達成は困難であり、まずは本年通期目標達成にむけて最大限の努力をしております。併せて新たな中期経営計画の策定に着手いたします。

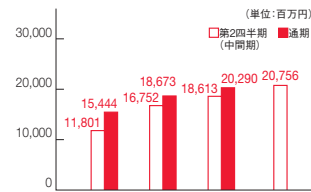
### 連結売上高



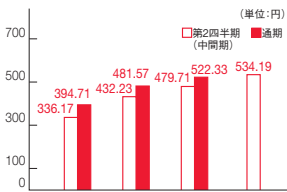
### 連結当期純利益



### 連結純資産額

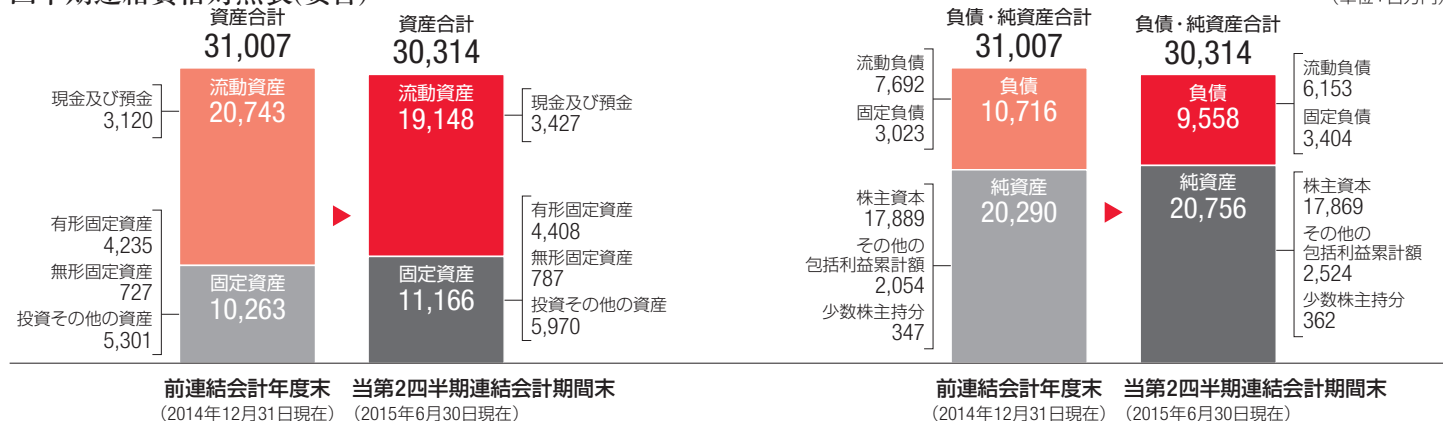


### 1株あたり純資産額(連結)

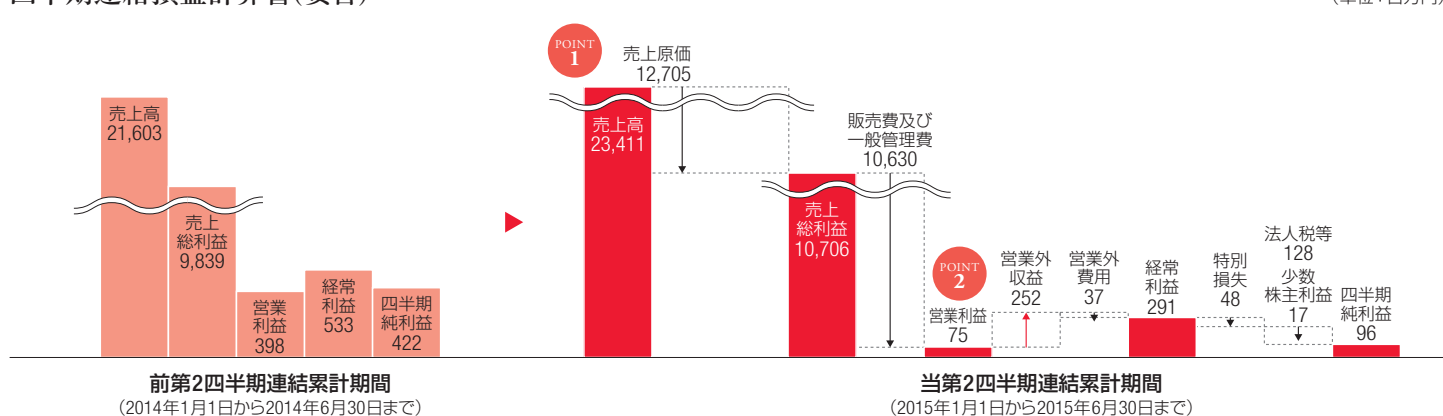


# FINANCIAL STATEMENTS ..... 四半期連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表(要旨)



## 四半期連結損益計算書(要旨)



**POINT 1 売上高**  
日本国内での既存事業の強化策や韓国子会社での売上伸長、さらには、昨年4月に連結子会社となった株式会社ルッセ・パッセの売上が第2四半期全体に寄与したことにより売上高は増加しました。

**POINT 2 営業利益**  
ルックにおける国内百貨店婦人服ミセスシーズンの売上減少の影響で、ルック単体業績が悪化したことなどにより連結営業利益が減少しました。

## CORPORATE DATA …… 会社概要

### 会社の概要

2015年6月30日現在

商号	株式会社ルック
設立	1962年10月29日(登記上は1944年3月20日)
資本金	63億4,093万円
主要な事業内容	婦人服等の企画、販売
従業員数	1,845名(連結)
本店	〒153-8638 東京都目黒区中目黒2丁目7番7号 tel:03-3794-9100
支店	〒550-0021 大阪市西区川口2丁目2番17号 tel:06-6583-9991
連結子会社	A.P.C.Japan株式会社(東京都目黒区) 株式会社レッセ・パッセ(東京都渋谷区) 株式会社ヴェラ・ブラッドリー・スタイル(東京都目黒区) 株式会社ルックモード(東京都目黒区) 株式会社エル・ロジスティクス(千葉県習志野市) 株式会社アイディールック(韓国ソウル市) 株式会社アイディージョイ(韓国ソウル市) ルック(H.K.)Ltd.(香港九龍) 洛格(上海)商貿有限公司(中国上海市)

### 役員構成

2015年6月30日現在

代表取締役会長	牧 武彦	取締役	趙 昇坤
代表取締役社長	多田 和洋	取締役	福地 和彦
専務取締役	城所 幸男	常勤監査役	古島日左志
常務取締役	高山 英二	監査役	杉田 徹
		監査役	服部 秀一

- (注) 1. 取締役 福地和彦氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役 杉田徹、服部秀一の両氏は、社外監査役であります。  
3. すべての社外取締役及び社外監査役を(株)東京証券取引所の定める独立役員として指定しております。

## STOCK INFORMATION …… 株式状況

### 株式情報

2015年6月30日現在

■発行可能株式総数	120,000,000株
■発行済株式総数	38,237,067株
■株主数	5,423名

### 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

#### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

#### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載します。 http://www.look-inc.jp/ir/ ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

ウェブサイトをリニューアルいたしました。

<http://www.look-inc.jp>



IR情報



<http://www.look-inc.jp/ir/>

ルックがお届けする  
ファッションブランド公式通販サイト

「ルックアットイーショップ」

**LOOK@E-SHOP**

お客様のライフスタイルに合わせ、  
パソコンやスマートフォンなどから  
いつでもショッピングをお楽しみいただけます。

▼QRコード



<http://www.e-look.jp>



株式会社 **ルック**

〒153-8638 東京都目黒区中目黒2丁目7番7号